

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4 35	運営委員会のあり方、活かした取り組み。	・4つのグループホームの連携を密にする。 又、参加者を増やす。 ・行事等の計画を明確にすると共に協力要請など。 ・家族の意見・要望の把握。	・家族の参加のお願い。 ・開催場所をグループホームにしてみる。 ・合同の行事を計画しているので、それに向けて実施。 ・防災計画等の協力体制の確認。	6ヶ月
2	40 49 20 23	外出の支援 個人の馴染みの場所、又地域との交流を考えた外出を楽しむ。	・近所の散歩だけでなく、本人の馴染みの場等への外出を楽しむ。 ・新しい出会いの場作り。老健の歌会が休みになったので何か探す。	・少人数で馴染みの場所へ行き、食事やお茶を楽しむ。 ・スタッフの家で受け入れてもらえる所があるので、時には利用させてもらう。 ・「きのこのき」の茶室の利用をお願いしてみる。	3ヶ月
3	40	食事を楽しんで摂る。	・楽しい雰囲気を作り、ゆっくりと食事が出来る。	・室内ばかりでなく、庭・屋外での食事を計画する。又お茶会でもよい。 ・気の合う少人数で外食を考える。(上の項目と連携して)	3ヶ月
4	45	入浴を楽しむ事が出来るようにする。	嫌がる人が居なくなるまで工夫努力して来たので、もう一歩進めて楽しんでもらえるよう工夫を重ねる。	・入浴剤の変化に興味を示されたので、色々変えて楽しむ。 ・一人で入るだけでなく気の合う人同士で入り、協力することも楽しんでもらう。	3ヶ月
5	23 54	個室の活用 寝室としての役目だけでなく、一人で好きな事が出来る時間を持って頂くこと事も必要かも...	個人のニーズにより明確に把握する。ゆったりした時間をもってもらう。	・趣味を見出し、それに集中できる時間活用を試みる。 ・趣味をする為の環境作り、居室の整備。	3ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。